560801

人権同和教育事業費

所属 37300000

教育委員会 生涯学習課

15,067

100

		<u> </u>		житіш <i>1</i> С		教育委員会 生涯	≣学習課 ──────		
施策			機会の充実		1		i		
区分	妥当性		妥当	コスト削減の余り			者負担 適正	E	
	上位貢献	捷 :	有効	類似事業の有無	無	成果向	上の余地 有		
対象	市民								
施策が目指す姿			ーの充実、地域(5築等を図ります。	の多彩な人材の講	師としての活	所、地域 <i>ぐ</i> るみ	の教育を推		
成果指標	生涯 学級	学習人材 ・講座等	「バンク登録者の済 ●の受講者数…平Γ	成29年度で1,200ノ 活動件数…平成29 成29年度で28,000 者数…平成29年度	年度で100件(人(現状値25 _:	(現状値66件) ,406人)			
			平成25年度	平成26年度	P成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1	予定	658.00	900.00	1,000.00	1,100.00	1,200.00		
	l 人 1	実績	658.00	905.00					
目	成果指標 2	予定	55.00	70.00	80.00	90.00	100.00		
標	[件]	実績	55.00	91.00	·				
信		単位コスト	8,158.40	4,949.24					
達	成果指標3	予定	4,590.00	26,500.00	27,000.00	27,500.00	28,000.00		
成	[人]	実績	22,804.00	27,365.00	,	·	,		
		単位コスト	19.68	16.46					
状	成果指標4	予定	30.00	45.00	60.00	75.00	100.00		
況	[人]	実績	30.00	115.00					
		単位コスト	14,957.07	3,916.36			Ī		
	トータルコスト	予定	458,526	453,949	0	0	0		$\overline{}$
	(千円)	実績	448,712	450,381			0	/	
内	貢献度	数の均	曽加が必要不可欠	各種学級・講座受 であるため、本単	.位施策の貢献	ば度は高い。			
部	達成状況	日標信受講者	直の積算根拠とな 皆数の達成状況は 	る事業の範囲に集 、目標値を超える 	会所事業を含結果となった	含めることとした た。 	こため、学級・i	講座の	1
評価	課題		D市民が生涯学習 を提供する必要が	を実践できるよう ある。 	、市民の二-	- ズや社会の要請	情を的確とらえ;	た学習	
ІЩ	取組方針	人材/ 成に勢	バンク登録者の活 努め、多彩かつ市	用や、市民大学を 民ニーズに合った	はじめとした講座や地域と	に講座を通じて、 に連携した講座を	市民講師の発持 開催する。 	屈や育	
外	全ての成! の一部に 社会から い。	果指標に ついて、 の要請に	ついて順調に推移 募集と同時に定覧 応えていくために	多しており、大い 員となるようなも こは、受益者負担:	こ評価できる のも見られて 曽も視野に入	。市民大学や公 おり、市民ニー れた対応策を検	民館講座 ズや地域 討された		
部評価	合併後にる とであり、 域の人材:	、各公民 を発掘し	:館単位で「地域等 ・有効に活用する。	や伝統、人物など 学」講座を開設し こと。 市民ニーズを調査	て収斂を図ら	れたい。その際	大切なこ には、地		
当	事業コード			名 科	7		トータルコスト(千円	3) i	達成度
単位施策達成	538101	青少	年健全育成補助事	業費			4,4		100
施	538205		年育成センター運				+	31	100
朿 達	538501	青少	年育成支援施設整				2,6	95	100
	538603			援事業費 (藤岡)	1			50	100
のた	538604	青少	年健全育成団体支	援事業費(都賀)	1		1	00	100
ため	538605	青少	年健全育成団体支	援事業費(西方)			8	50	100
	538606	青少	年健全育成団体支	援事業費 (岩舟)			1	75	100
		71.34			_				
の事務事業	560101	私字	振興補助金				9,5	00	100

平成26年度 単位施策評価表 所属 37300000

教育委員会 生涯学習課

施策	5202	生涯学習機会の充実		
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	561901	人権教育総合推進地域事業費	5,527	100
	562101	社会教育指導員設置費 (栃木)	7,087	100
	562102	社会教育指導員設置費 (大平)	2,241	100
	562103	社会教育指導員設置費 (藤岡)	2,241	100
	562104	社会教育指導員設置費(都賀)	1,491	100
	562106	社会教育指導員設置費 (岩舟)	1,866	100
	562203	成人式開催事業費 (藤岡)	1,610	100
	562206	成人式開催事業費 (岩舟)	3,078	100
	562402	社会教育関係団体補助金 (大平)	2,466	100
	562403	社会教育関係団体補助金 (藤岡)	813	100
	562404	社会教育関係団体補助金(都賀)	3,180	100
	562405	社会教育関係団体補助金 (西方)	810	100
	562406	社会教育関係団体補助金(岩舟)	940	100
	563001	視聴覚ライブラリー事業費	4,061	100
	563202	社会教育学級・講座等開設事業費(大平)	9,102	100
	563203	社会教育学級・講座等開設事業費(藤岡)	4,041	100
単	563204	社会教育学級・講座等開設事業費(都賀)	1,840	100
位	563205	社会教育学級・講座等開設事業費(西方)	5,587	100
	563206	社会教育学級・講座等開設事業費(岩舟)	6,842	100
施	563901	科学する心を育む推進事業費	6,748	100
策	564804	盆踊り開催事業費	2,750	100
達	565401	大宮公民館講座等開設事業費	7,603	100
	565501	皆川公民館講座等開設事業費	7,560	100
成	565601	吹上公民館講座等開設事業費	7,595	100
၂ ၈	565701	寺尾公民館講座等開設事業費	7,595	100
	565801	国府公民館講座等開設事業費	7,634	100
た	567001	家庭教育学級開設事業費	3,413	100
め	569101	図書館振興基金積立金	3,950	100
の	583605	西方子ども夏祭り負担金	6,000	100
	584003	渡良瀬遊水地ボランティア養成事業費	1,694	100
事	563801	発見の森事業費	2,336	96
務	561701	栃木市民大学事業費	6,011	95
	560501	栃木市生涯学習人材バンク事業費	1,500	93
事	562201	成人式開催事業費(栃木)	4,515	93
業	538202	青少年育成センター運営費(大平)	2,282	92
	562202	成人式開催事業費(大平)	1,715	90
	565901	学校開放事業費	1,226	90
	562105	社会教育指導員設置費(西方)	2,240	89
	562204	成人式開催事業費(都賀)	853	89
	565301	栃木公民館講座等開設事業費	7,831	85
	538601	青少年健全育成団体支援事業費(栃木)	4,274	83
	538203	青少年育成センター運営費(藤岡) 	831	82
	562205	成人式開催事業費(西方)	3,114	82
	538201	青少年育成センター運営費(栃木)	8,544	76
	538204	青少年育成センター運営費(都賀)	51	67
	538206	青少年育成センター運営費(岩舟)	501	66
	566902	わくわく野外体験交流事業費	56	66
	561801	生涯学習振興計画事業費	10,504	47
	583901	栃木中央小学校地域交流室管理事業費	175	26
	538602	──一青少年健全育成団体支援事業費(大平) ────────────────────────────────────	850	12
	560301	生涯学習課一般経常事務費	7,589	1
	560302	生涯学習事務費(大平)	11,407	1

単位施策評価表

所属 37300000

教育委員会 生涯学習課

施策	5202	生涯学習機会の充実		
NO PIC	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
ľ	560303	生涯学習事務費(藤岡)	293	1
Ì	560304	生涯学習事務費(都賀)	34	1
İ	560306	生涯学習事務費(岩舟)	2,308	1
İ	560401	生涯学習情報提供事業費	1,521	1
İ	567501	図書館管理運営委託事業費	200,354	1
İ	569401	図書館事務費	4,907	1
İ	302302	勤労青少年ホーム管理運営費(大平)	0	0
Ī	560904	生涯学習参加型事業費	0	0
İ	561104	地域学習事業費	0	0
İ	561601	人権社会教育指導員設置費	0	0
Ī	564904	青少年育成関連事業費	0	0
İ	567303	図書館自主事業費(藤岡)		0
İ	567304	図書館自主事業費(都賀)		0
Ī	567305	図書館自主事業費(西方)		0
ļ	567403	図書館資料購入費(藤岡)		0
ļ	567404	図書館資料購入費(都賀)		0
単	567405	図書館資料購入費 (西方)		0
位	567502	図書館管理運営委託事業費(大平)		0
	717401	青少年育成支援事業費		0
施	717801	図書館個人文庫資料購入費		0
策				
達				
成				
စ				
た				
め				
စ				
l.				
事				
務				
事				
業				
,				
,				
}				
		1		

平成27年度

		惊エ し																			1 722 -	7 7152	
Ê	計	一般	款項目 100	401 予算事	事業コード 560	501	事業区分	02 政策	的事業	新規/その何	他 2	その他				基	本施策				単位	施策	
事	業名	栃木市生活	涯学習人材バン	ク事業費									Ħ	5202	生涯学習	の充実				生涯学習	機会の充実	Ę	
担係	当部 • 担当	課 当チーム名	教育委員会 绉	涯学習詢	果 生涯学習	担当	生涯学習チー	۵	担	当者 永田陽-	_		従										
事	業の	性質 2 自	治事務	拠法令等	Ē										事業期間	H 2	1 ~	H 2 9	9 年度	全体事 (人件費			90 千円
事業の概要	涯る	さまざまな 学習ボラン 生涯学習ホ 。	#期間のない事業は平成分野で、活動したアイアとして登ります。 アイアとして登ります アイアの ディアに応え、学習	ン知識や 登録し、 話動の場	技能を広め 市民からの として講師	たりを 学びで 自らを	教えたりする意 の要望に応えて が講座を企画・	飲のある もらう。 運営する	のか。対象 市民(区 自主講座	、手段の記入) 団体)を生 座を開催す		達成目標供出	E涯学 を開発した。	全習ボラ 全習ボラ も習ボラ 全習ボラ シ、イベ	ンティア くの市民 ンティア ント開催	による 登録者 へ学び 登録者 の協力を	自主講座 (団体) を提供す (団体)	を年間数を ^は る。 を派遣	曽やすとと 遣し、市目	ともに、さ 民のニーズ	まざまなタ	かの活動を引 分野の講師が シ人数での	支援するが自主講
単	位:	千円、人	平成26年度決算	額 平成27年	年度決算見込						ļ	成	「民力 と涯学 と級権 を	文学事業 学習人材 講座等 首指導	延出席者 バンク登 の受講者 者養成講	数…平成 録者の消 数…平成 座受講者	뷫29年度 舌動件数 뷫29年度 皆数平	で1,2 …平原 で28, 成29 ^年	100人(現状 成29年度で 000人(現 手度で100	犬値904人) ご100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出金		0	0				ম	☑成26年度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									27年度			
		県支出金		0	0	事業の	【事業の	_ 3%	- /		11.1.1			生涯	学習人	材ノ	「ンク語	登録者を	募集し、 前講座	、地域			
	事業費	地方債		0	0	・生涯字 や市民の	ハンク	7登録者を こ応じ様々	z 券 ラ z な i	集し、エ 学習支持	也攻 爰活			字校: 、市[支援だ 民の学	動・ 習ニ	・目王諱 ニーズに	5座・出 こ応じた	削講座	を開催 機会を			
事		その他特財		7登録者を こ応じ様々 講座・出育 是供する。		座を開催	ĔŪ		提	供する	る。				般経常								
業費・		一般財源		0	0	内容	▎【成果】								10	算入	C 70	CIC	* <i>工//</i> ±寸		川又が土 一つ :	于初县	
指標		事業費 a	1	0	0	の成	・広報と	:ちぎや	ホーノ	昇催した。 ムページで	で出意	前講座ン	۷ニ	i									
が出	人	人件費b1,5001,500常ユーの広報を行い、要請施した。									ご出意	前講座を	を実										
移	減	価償却費(;	0	0		<i>ne o ic</i> .																
	総事業費 a+b+c 1,500 1,500 指標名										算	旧方法				単位	事業	á性	コスト 削減の	受益者 負担	_上位_	類似事業	成果向上
	結果指標 1 91.00 80.00 活動件数 1年間の活動件数									舌動件数						件	事業の事後評価	' <u>'</u>	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結果指標 2 ボランティア登録件数 年度末に登録されてい 51.00 60.00							登録されている	3件数					件	評価妥	当	有	適正	有効	無	有		

(改善内容とその効果を具体的に記入)

自主講座は毎回全体で100名を超える申込みがあるが、新たな講師を発掘し、より多くの分野の講座が開催できるような環境を整えていく必要がある。 自主講座を開催せず登録のみの市民講師を活用する環境を整える必要がある。

事後評価備考

平成27年度

		1水工() 1											_	_									
会	計	一般	款項目1	00401 予算	事業コード 560	0801	事業区分	02 政策的事	業新	規 / その他	2	その他					基本的	色策			単位	施策	
事業	《名	人権同和	D教育事業費							_			主	5202	生涯学習	の充写	₹			生涯学習	機会の充乳	美	
担係・	当部課 担当	! チーム名	生活環境部	人権・男	女 人権推進	担当	大平隣保館チー	- Δ	担当者	渡辺由夫			従										
事業			自治事務		等析木市集										事業期間				2 年度	全体事業 (人件費		42,	846 千円
事業の概要	集党地址	^{業完了(順} 会所を通 域住民が 上要事業	し、人権問題 人権問題を正	^{は平成32年} を正しく理 を正しく理 しく理解し	^{፧度)までに、龍} 里解し、不合 ノ、相互啓発	(何)を ·理な して(:、どういう方法で、 差別の解消を目 いけるようにす	どうしたいのか。 指す。講座参 る。	対象、手加者を	・段の記入) ・通じて		達成目標	多く 百啓発	(のふれ きされる	こと。	で、†	5民が	人権問題			·	削問題が解え	
単	位:	千円、人	平成26年度決	学算額 平成2	7年度決算見込						ţ	成 市	民力を担め	学事業 智人材 講座等	延出席者がシスク登の受講者	数斗 録者の数斗	Z成29 D活動 Z成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現4成29年度で 成29年度で ,000人(現	犬値904人) ご100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出:	金	0	0				平成	 2 6 年度			、作任子	以月汨守	1日食水碑	座文献	自由奴	+ /1X,29		入(現 <u>水</u> 値 2.7年度			
		県支出	金	0	0	_	【事業の	 内容 】								国 国	 :的i	果題でで	 ある人権	重問題に	、全て	 の市民	
	事業	地方債		0	0	事業	・国民的	内容】 課題である りが取り	5人権 日お注	権問題に、 党羽継会:	、 í	全てのi 世	月に	;	-	·人て	トヒリ	クが取り してい・	り組む学	学習・啓	発・交流	流の機	
事	費	その他特	財	0	0	の内容												<i>-</i>	` 0				
事業費・		一般財源	₹ 4	,567	5,000	谷 そ	一で、差別	がふれあい 解消に取り															
指標		事業費	a 4	,567	5,000	IJο	偲りる。																
がの推		‡費	b 10	.500	10,500	成 果	【成果】 主催講座	数 1	, 155	.0													
移	減個	道道却費	С	0	0		講座參加		,290														
	総事	業費 a+b+	- c 15	.067	15,500		指標名				算	出方法				単位	事業の	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位	類似事業	成果向上
	結身	果指標1	1,15	5.00	750.00	講座数	数	講座	数(自主	主事業を除く)						回	事業の事後評価	\	余地	貝担	貢献度	の有無	の余地
	結身	果指標2	10, 20	0.00	0 000 00	参加。	 人数	参加	人数(自	自主事業を除く	()	_				人	評価	妥当	有	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

1.より多くのふれあいの中で、人権問題への正しい理解と不合理な差別解消に向けた講座や地域ふれあい事業の充実に努める。 2.多くの市民の参加を得るため、集会所の学習環境の改善を図る。

事後評価備考

平成27年度

		17/1/1																				
=	会計	一般	款項目 1004	-01 予算事業コード 56	1701	事業区分	02 政策的	的事業	新規/その他	2	その他				基	基本旅	 策			単位	施策	
事	業名	栃木市民	大学事業費									主	5202	生涯学習の	の充実				生涯学習	機会の充	実	
担任	当部 • 担	課 当チーム名	教育委員会 生	涯学習課 生涯学	習担当	生涯学習チーク	L	担	旦当者 永田陽一			従										
事	業の	性質 2 自		拠法令等										事業期間				9 年度	全体事 (人件費		5,	276 千円
事業 の相要	(市携す	事業完了(事業) 民の多様化 供するため るテーマな 主要事業】	^{護期間のない事業は平} だ・高度化する学 た、栃木市の歴史 た、ゲーマを決	成32年度)までに、『習ニーズに対応する で対してではないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	^{誰(何)を} すると まちづ キュラ	:、どういう方法で、 ともに、出会い くりに関する基 ムを組んだセミ	どうしたいの ・交流・イ ・交流・イ ・本的なこの ナーを実力	か。対象 仲間づ とや市 施する。	^{象、手段の記入)} く りの場を 民協働に関 。			が学	さんだこ	間のない事業ことを様々な				きる機会な	を提供し、	学習の成身		
Ä	单位 T	: 千円、人	平成26年度決算額	頁 平成27年度決算見过	Δ					- In in in in in in in in in in in in in in	成果目標	民涯級権	大学事業 学習人材 ・講座等 教育指導	美延出席者数 オバンク登録 の受講者数 算者養成講座	女…平 录者の 女…平 文… 文 文 文 英 子 英 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 議 子 子 子 子 子 子	成295 活動的 成295 者数。	年度で1, 牛数…平 年度で28 平成29	200人(現 成29年度で ,000人(現 年度で100	大値904人) で100件(現 以で1025,40 人(現状値	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出金	(0	4			3	平成26年度			******							t 2 7 年度			
		県支出金	(0		【事業の	内容】								次の	4 =	 の分類	野から、	テーマ	を選定	<u>し、</u> 年	
	事業費	♪ 地方債 ੬ ———	(0	事業の	・次の47 間カリキ	フの分野 ュラム	から を組	。、テーマを んだセミナ	選ーを	定し、 を7講座	年実		間・施	カリ する	+ <i>=</i>	ロラムで	を組んな	ごセミナ	-を10	講坐実	
-		その他特財	314	1,340	$II \rightarrow$	1 34	0		ちづくりを!						郷土	を覚	ዸぶ (りを≒	学ぶ				
		一般財源	447	7 0	 	現代社	会を学		健康・医						現代	社会	を学ん	ζî				
打村村	1	事業費 a	761	1,340	HΦ		リキュ	ラム	を組んだセ	ミナ	ナーを9	講			健康 市民	・ほ のニ	፟ 【療を 【ーズⅠ	_{子が} こ合わt	せた単発	講座を	受益者	
0	싰	件費b	5.250		果	座実施し	た。 ひ他に	扫针	也学習5講座 [:]	を言	宇施士,力	_		負	担に発見	よりのま)実施で ミ事業を	する。 を事業約	☆			
抖毛	多減	価償却費 c				→ 5時/至り	7 E C .	ブルブロ	5丁日2時圧1			<u> </u>				リン 本	**************************************	1 7 * *	/b 🗀			
	総	事業費 a+b+c)	指標名				算	出方法			į	単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	_上位_	類似事業	成果向上
	絽	果指標1	9.00	10.00	1	講座数		年間力!	リキュラムに組み込	込んだ	講座数				講座	事業の事後評価	女士[注	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	糸	果指標2	905.00	700.00	受講行	者数		市民大	学受講者数						人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・市民の要望及び社会の要請に応じて、年間カリキュラムを組む必要がある。 ・学習成果の地域への還元も視野に入れ、事業の推進を図る必要がある。 ・文化課等と連携を図り、より一層充実した講座を行う。

事後評価備考

平成27年度

	_	1水工()										_	_									
会	計	一般	款項目 10040)1 予算事業コード 567	1901	事業区分	02 政策的	的事業 新	規 / その他	2	その他				į	基本的	施策			単位	施策	
事業	【名	人権教育総	総合推進地域事業	費								主	5202	生涯学習	の充実	Ĩ.			生涯学習	機会の充実	Ę	
担系	当部記 担当	果 チーム名	教育委員会 生涯	王学習課 社会教育	担当	社会教育チーク	4	担当者	木村 信	孝		従										
事業	美の性	蜇 2 自	治事務 根拠	见法令等 人権教育	及び人	、権啓発の推進に	関する法律							事業期間	' I ' ' '		~ H 2	7 年度	全体事業 (人件費)		2,	448 千円
事業の概要	文記など	議完了(事業 部科学省の がら人権教 主要事業】	期間のない事業は平成 委託事業で、都質 育を総合的に推覧	3 2 年度) までに、計 賀・西方地域を指 進する。	^{ŧ(何)を} 定地は	、どういう方法で、 或とし、学校・	どうしたいの: 家庭・地垣	か。対象、手 成社会を連	・段の記入) 携させ		幸 │学校	・家	庭・地	間のない事業 地域社会が通 神を高め	連携し			総合的な耳	双組により	、地域全位	本で人権意	
単 [·]	位: I	千円、人 T	平成26年度決算額	平成27年度決算見込						所第	成果目標	民大学級を	学事業 智人材 講座等 講座等	延出席者録 バンク登録 の受講者録	数…平 録者の数 数…平	成29 活動 成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現 成29年度で ,000人(現	犬値904人) ご100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金	652	900	$ \Box$			平成	 2 6 年度		1赤 ハ	八田子	X 日 3 日 会	百良/戏畔/	生义哄	3 H XX	11%,23		7. (現代) [E 2 7 年度			
		県支出金	0	0	事業	【事業の	内容】							文	部科	学1	当からの	D委託事	 ≣業であ て、学校	り、都	賀・西	
	事業	地方債	0	0	を意識の サ学校に	D高揚を こおいて	図る . 人	るため、 、権指 ^道	地		方	地域 会を	を 連‡	旨定地域 集させが	或として ⊋がら丿	て、学校 \権教育	・家庭を総合	・地域 的に推				
事	費	その他特財	0	0	こおいて こ、広い 講演会を	世代	こへのと	権			する		,,	J.13 J.7	(IE3/IS	C 1110 E 1	. J. C. JE					
事業費・		一般財源	0	0	の内容・		近りるだ	この、引	再供 云 で	4 띄	刑性9	ବ										
指標		事業費 a	652	900	その成	【成果】 ・教職員	を対象と	としたノ	人権指導	者研	F修を開	昇催										
lの	標 15 (20																					
移	移 減価償却費 c 0 0 1 0 名の参加があった。																					
	総事業費 a+b+c 5.527 5.775 指標名										出方法				単位	事業の	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位	類似事業	成果向上
	結果指標 1 講演会·研修会·講座回数 講演会·研修会 11.00 6.00									数					回	事業の事後評価	7 1 1	余地	貝担	貢献度	の有無	の余地
	結果指標 2 講演会・研修会・講座参加者数 講演会・研修会・調査を 講演会・研修会・調査を 講演会・研修会・調査を 講演会・研修会・調査を また									 山者数					人	評価	妥当	無	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

教職員を対象とした人権指導者研修では、参加者から児童生徒指導等において大変有意義であるとの評価があり り指導者の人権意識の高揚に繋がった。また、広い世代への人権教育・啓発の観点から、地域内において4回講演会を開催し、特に中学生の参加が多かった会場では、自分の将来への生き方と照らし合わせた感想もあった。 講演会の満足度については、384名の回答者の内301名から大変良かった、50名から良かったという高い評価を得 、今後も全体の人権意識・人権尊重の精神を高めたい。

平成27年度

会	it i	一般		款項目	100402	2 予算事業コー	563	3202	事業区分	02	2 政策的	的事業	新規	見/その他	2	その他				:	基本的	施策			単位	施策	
事業	名:	社会教育	育学級	・講座等	等開設事	事業費(大	平)										主	5202	生涯学習	の充実	€			生涯学習	機会の充実	実	
担当係・:	部課担当:	₹ チーム名	教	育委員会	* 大平	教育支 大	平公民	館チ・	- Д			担	当者	松本文男			従										
事業	の性	質 2	自治事	事務	根拠	法令等													事業期間	Н	1 8	~ H 2	9 年度	全体事業 (人件費		10,	000 千円
事業の概要	公自子冒	業完了(事 民学会び 生きが 要要 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻 生妻	・講 <i>園</i> 講座の ーダー イベン	並開設 D推進 -研修事	業	3 2 年度) まて	だに、誰	(何)を	、どういう方法で、	و ع	らしたいの	か。対象	象、手段	役の記入)		⇒ 公民	館	学級・講	間のない事業 極の円滑だ 一研修・「	な執行	で自	主活動の	推進を図る	る。 し、子ども	の健全な育	育成を図る。	
単位	立: -	千円、人	、平原	成26年度	決算額	平成27年度決	算見込								放货	成果は一生の大学を表現である。	民活級権	大学事業 学習人材 ・講座等 物会指道	延出席者は	数平 绿者 Ø平 数平	范成29 2活動 成29 表数	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現4成29年度で ,000人(現	犬値904人) で100件(現 !状値25,40)人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金 0 0 平成26 平成26 平成26 小民館学級・講座開設														1示 八	、作主子	X月1日与	百食以碘/	至又唯	田奴	+11,23		<u>次(現仏庫</u> 127年度			
		県支出金 0 0 事【事業の内容】																	[事業	● の F	内容】					
	事業	地方債			公民館学 白主学級	・講座	座開語の推済	设准						公白	民館	学》 经级	及・講座(薬開設 ひ推進									
事	費	地方債																	リ	ータ	"一 石	开修事》	業	ħ			
事業費・		では、																		火火	ŧ O`⊥	あ 1 へ.	ソト事業	₹			
指標		事業費	а		1,602	1	,425	の成	公民館講 リーダー	座研	等を 修事	2 2 i 業及7	講座 び冒	開催した	こ。 易イ	イベン ト	_										
の	人俏	費	b		7.500		,500	黛	事業を大 開催した	平	子ど	も会i	育成	会への多	Ē	もにより)										
推移	減価	質却費	С		0	·	0		角膜のだ	• 0																	
	3 減価償却費 c 0 0 1 総事業費 a + b + c a + c a + b + c a + c														算出	出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	
	結果指標 1																			件	事後	71	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結果指標 2																	人	評価	妥当	有	適正	有効	無	無		
	(改	レ その	効果を目	休的に	2λ)																					

公民館の学級・講座並びに自主活動の推進を図る。 |子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。

事業改善計画 事後評価備考

平成27年度

		1水工/ 1											_	_									
会	計	一般	款項目 1004	102 予算事業二	⊐−⊧ 563	203	事業区分	02 政策的事	業新	規/その他	<u>†</u> 2	その他					基本的	施策			単位	施策	
事美	€名	社会教育等	学級・講座等開記	设事業費(藤岡)				_	_			主	5202	生涯学習	の充実	₹			生涯学習	機会の充乳	実	
担主係・	部部 担当	果 チーム名	教育委員会 藤	岡教育支	生涯学習	担当	藤岡公民館チ・	- Д	担当者	長澤 忠	忠宏		従										
事業	€の性	蜇 2 自	治事務	拠法令等											事業期間	Н	1 8	~ H 3	2 年度	全体事 (人件費		5,	880 千円
事業の概要	住	^{護業完了(事業} 民の学習意 欲を支援す	期間のない事業は平 欲に応えるようる。	成32年度)) に各種学約	までに、誰級・講座	^{(何)を} 等の3	、どういう方法で、 充実を図 <i>り、</i> 住	どうしたいのか。 :民が自ら学ほ	対象、手づとす	段の記入) る学習		達成目標	学約	・講座		な執行	うと自	主活動の	推進を図る				
単位	立:	千円、人	平成26年度決算額	頂平成27年度	建決算 見込						j	成 市 施果 生 策目 学	「民力 三涯学 経	大学事業 学習人材 講座等	延出席者 バンク登 の受講者	数…平 録者の 数…平	Z成29 D活動 Z成29	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現 成29年度 ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金	(0	0				亚式	2 6 年度	 F	標 人	、権勢	放育指導	者養成講	座受請	替数	平成29)人(現状値 1,2 7 年度			
		県支出金		0	0		【事業内	容】								各種	手		7-13.	(Z / T /S			
	事	地方債		0	0	事業	高齢者教	容】 室、フラ' 座などを	フーブ	7レンシ + 2	、人、	ソト、ヒ	プラ	,	•	講座学習	≦等(の開催					
事	養	地方債 その他特財		0	0	の内容										子自	■ ×1	友					
事業費・		一般財源	29 [.]	1	455	容そ	再座用作 受講者数	致 9 萬) (9 2		<u></u> ≝べ50													
指標		事業費 a	29 [.]	1	455	の成																	
がの推	人作	牛費 b	3,750	0	6,525	果																	
移	減值	面償却費 c		0	0																		
	総事	事業費 a+b+c	4,04	1	6,980		指標名				算	出方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業	成果向上
	結	果指標1	40.00	0	40.00	講座数	效	各種	学級・誰	構座の合計数	H26	目標値:40				講座	事業の事後評価		余地	<u></u> 負担	真献 度	の有無	の余地
	結果指標 2 750.00 9					講座参	参加者数	各租	学級・誰	構座の参加者	 f数(延	 [ベ人数)	H26E		00	人	評価	妥当	無	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・各種学級・講座等の充実を図った結果、参加者数が増加した。 ・今後は幅広い年齢層に参加してもらうため、内容・周知方法などを検討していきたい。

事後評価備考

平成27年度

	_	1水工()											_	_								~	
会	計	一般	款項目 100	0402 予算事	**コード 563	3204	事業区分	02 政策的	事業 新	∬規 / その他	2 2	その他					基本的	 色策			単位	施策	
事美	《名	社会教育	学級・講座等開	設事業費	(都賀)								主	5202	生涯学習	の充写				生涯学習	機会の充	実	
担 係·	当部課 担当	! チーム名	教育委員会	都賀教育支	v 都賀公月	民館チ	- Д		担当	者 田嶋律子	<u>-</u>		従										
事業	美の性	質 2 自	治事務	根拠法令等	社会教育	法			·						事業期間	Н	1 8	~ H3	2 年度	全体事 (人件費		3,	066 千円
事業の概要	各をまと	重学級・講 支援する。 こ、子ども	極を開設する	とともに! 協議会とi	自治会での 連携し、青	学習:	:、どういう方法で、 会を推進して、 の体験活動等の	地域住民の	交流や自	自己教育					間のない事業 企画し、					曽加するよ	うにする。		Ì
単位	位:	千円、人	平成26年度決算	草額 平成27年	年度決算見込							成用等	民大き組み	大学事業 学習人材 ・講座等	延出席者 バンク登 の受講者	数斗録者の	Z成29 D活動 Z成29	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現場成29年度で ,000人(現	犬値904人) で100件(現 以状値25,40)人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金		0	0	╎┌╴			平 戸	 成26年度	<u> </u> :	1示 ノ	、作任 子.	X月扣等	1日食水碑	坐又前	男白奴	+70,29		<u>次(現</u>) [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
		県支出金		0	0	$\left\ \cdot \right\ _{-}$	【事業内	 容】ふれ	あい	 大学(高幽	計 計	 f学級)、	女	-	13.	れあ	5 l 17	大学(高	齢者学	級)、女	性セミ	ナー	
	事業	地方債		0	0	事	丨 性セミナ	ークラブ ふれあい	'活動(の開催、	開記	没等を行	うう)	2	ラフ	が活動	助の開作 ハ大学	崖、開記	殳 手10回 3			
事		その他特財		0	0	の内内	女性セミ	:ナー 年1	1回	延273人都	参加] クラ	ブ			女性	ŧセ3	ミナー	至	F10回 3	延330人	参加	
事業費・		一般財源	1,0	90	1,096	容 そ	330 会	オケ、タル・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・	ヒふと	カハ学習	ショシ シャスティ シャスティ シャスティ シェン シェン マング マング マング アイス マイス マイス マイス マイス マイス マイス マイス マイス マイス マ	7字12回	33	}	00)人参	シ加	子ど	とふれま	コーラ あい学習	教室 地	边域学	
指標		事業費 a	1,0	90	1,096	Hの	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3	·地域字質 、自治会	i又化 子ど	・スホー ども育成	活動	リクレ - 動、地 ^は	-ン 或学	<u>!</u>	会	子と	ヹ゚ヹ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ヹ゙ヺ゙	と育成注	舌動、爿	ノーショ 地域学習	、自然	体験教	
がの推	人作	i費 b	7	50	750	成 果	│ 習、自然 │ 都智満喫	【体験教室 』ウォーキ	等開 シグ	催、リー まつりな	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	ー研修≨ 年25回2	્રે •)	室	等開	関催、 ブまつ	リー! つ!)	ダー研修	多会・都	賀満喫	ウォー	
移	減個	通償却費 c	;	0	0		9人参加						, 00		'								
	総事	¥費 a+b+c	1,8	Ĭ	1,846		指標名				算	[出方法				単位	事業の	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結身	果指標1	80.	00	40.00	講座数	数	各	種学級・	講座の合計数			H 27	目標値:	40	講座	の事後評価	X J II	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結身	 果指標 2	2 071	結果指標 2				各	種学級・	講座の参加者	数(延	べ人数)	H 27	目標値:	1,200	人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

事業 合講座については様々なメニューを企画し、ふれあい大学(高齢者学級)では、参加者が生きがいをもてるよう 改 女性セミナーでは魅力ある講座を開設した。 体験を通じて、さまざまな基礎知識を得たり、地域の講師、親子のふれあいにより地域力の向上力を上げられる ような講座を開催した。

	, <u> </u>	依式	I													٠.							1 /2% 2	, 15c	
会	計	一般	豪	次項目 1004	02 予算事業	≨ ⊐−⊬ 563	3205	事業区分	02 政策	的事業	新規/そ	∵の他	2 そ	の他				基	基本於	施策			単位	施策	
事	【名	社会教	育学級・	講座等開設	设事業費	(西方)								3	主 5	202	生涯学習	の充実				生涯学習	機会の充乳	Ę	
担係・	当部部 担当	果 チーム名	教育	委員会 西	方教育支	西方公园	民館チ	- -Д		担	当者 宇賀	資神 玲	⊱子	;	従										
事			自治事		拠法令等												事業期間	H 2	2 3	~ H 2	9 年度	全体事 (人件費		3,	255 千円
事業の概要	各種	議完了(種講座開 主要事業	開設に伴	かい事業は平原 う事業費	成32年度〕)までに、誰	≹(何)を	を、どういう方法で、	どうしたいの	のか。対象、	、手段の記	λ)	達成目標				間のない事業 加できる。					見をする。			
単	位: I	千円、. I	人 平成	26年度決算額	平成27年	度決算見込							成果 策 標	市民生活	民大学習級教育	学事業 引人材 講座等	延出席者が、	数…平 録者の 数…平	成29 活動 成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現場成29年度で ,000人(現	大値904人) ご100件(現 状値25,40	状値66件) 6人) 40人)		
												 年度	125	/\1	在 4X F	314	百良水啉	生义两	H XX	— 13%,23		7. (現状間 2.7年度			
				講座開	見							公民	館	学級・詩	黄座開 記										
	本本											<u>:</u>) 6 7 回	5 回					おとぶら	なのと	D学校(:栃木	局齢者 製習講座	教室) ፟፟፟፟፟			
事	費	その他特	詩財	0)	0		・女性も	ミナー	(女性:熟/報	学級). 子議成	7 [女性	セラ	ミナー(フ	構座開記 高齢者 楽習講座 女性学 塾(親子	- 級) 議 <u></u>			
事業費・		一般財	源	337	,	465	Ш	1 • // • /	ン教至	<u>二</u> (水) 回	•)····					•	趣炑	い前	萬唑(于	工芸講	<u>瞬</u> 生) 座)			
指標		事業費	a	337	7	465	- そ の 成	豕姓豹	7育講演	会・ふ	ふるさん	と探記	方会					公開	講座	ノ教室 ፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟	さと探	訪会・给	生涯楽習	のつ	
の推	標 1									.各1[□						どい)							
移 減価償却費 c																									
	総事	事業費 a+b	+ c	5,587	,	5,715		指標名					算出方	法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上
	結	果指標	1	8.00)	7.00	学級	・講座開催件数		件数								件	事業の事後評価	<u>х</u> ац	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
結果指標 2 学級・講座参加者延べ人数 人数 894.00 800.00														人	評価	妥当	無	適正	有効	無	有				

- ・講座を6講座開設し、1講座6~7回程度のシリーズものを昨年度と違った内容を取入れて企画したが、どの講座も8割以上の参加が見込まれた。 ・昨年度より設けた自主楽習支援事業自主講座においても、2団体の参加があり、自主講座修了後に愛好会に発
- 事業改善計画
 - ・今後においても生涯学習の推進に繋がる講座の展開に努めて行きたい。

事

栃木市事務事業評価表

平成27年度

_		様式 🤇								140											1 /3% 2	/ 十皮	
会	計	一般	款項目 100	0402 予算事	**コード 563	206	事業区分	02 政策	的事業	新規/そ	の他	2 その他	3				基本於	 色策			単位	施策	
事美	《名	社会教育	育学級・講座等関	設事業費	(岩舟)								主	5202	生涯学習	の充実	€			生涯学習	機会の充実	Ę	
担主係・	当部部 担当	果 チーム名	教育委員会	岩舟教育支	5 生涯学習	担当	岩舟公民館チ	ーム	担当	者 中嶋	真吾		従										
事業	美の性	±質 2	自治事務	根拠法令等					·						事業期間	Н	2 6	~ H 2	9 年度	全体事業 (人件費		2,	517 ^{千円}
事業の概要	(事 ・ f 欲る 【 i		事業期間のない事業は 習意欲や学習課 る。 (1)									達成目標	学習》	舌動によ		高まり)を、	自己活動	から地域々			\$人材育成?	
単	位: I	千円、ノ T		算額 平成27 ^年	丰度決算見込							成果 施果 策標	市民之 生涯等 学級 人権教	大学事業 学習人材 ・講座等 め音指達	延出席者 バンク登 の受講者 き名春成議	数平 録者の 数平	Z成29 2活動 Z成29 基者数	年度で1, 件数…平 年度で28 平成29	200人(現 成29年度 ,000人(現 年度で100	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出	金		0				平	成 2 6 年	 丰度	125	ノ (1圧す	VH114	F - E	<u> </u>	4 C XX	13,220		12 7 年度			
	^{県支出金}															事業	 (内 名	~ 【 容					
	事業	地方債			えるよ	はう各 B ら学	·種学級 !ぼうと	、講する		· 必	住民 等σ	この う 介 :	学習意? app を図り	次に応え) 住民	えるよう えが自ら	各種学	級、講 とする						
事	費	その他特	財		2075	, ,	100 0	, ,		学	習意成果	統欲を	を支援	する。	V/3 H J	, 100	_ ,						
事業費・		一般財活	原 4	67	513	内容・そ						図りな	がら	1		地垣	学習			の援助		ながら	
費 一般財源 467 513 そののは ・地域学習活動においてののは、公民館事業の推進に寄ります。 指標 467 513 成成										奇与 9	ර ව				`	公日	問	手業の	住進に言	寄与する	0		
の 推 6.375 8.375 8.375																							
移 減価償却費 c																							
総事業費 a+b+c 6.842 6.888 指標名											ĵ	算出方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	
結果指標 1 37.00										・講座の合		3講座				講座	事業の事後評価	女当住	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
結果指標 2 465.00 845.00 講座参加者数 各種学級・講座の延										べ参加者	数 845人				人	評価	妥当	無	適正	有効	無	有	

(改善内容とその効果を具体的に記入)

・自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。

事後評価備考

平成27年度

会	計		款項目 10040	01 予算事業コード	5638	301	事	美区分	02	政策的	的事業	新規	見 / そ	その他	2	その他				基	本旅	近策			単位	施策	
事業	Ě名	発見の森事	 手業費							•							主	5202	生涯学習の変	定実				生涯学習	機会の充		
担注係・	当部説 担当	果 チーム名	教育委員会 生流	正学習課 生涯 生	学習:	担当	生涯	学習チー	Δ		担	当者	永田	田陽一			従										
事美	美の性	2 自	治事務 根持	処法令等							•	•	•				•		事業期間	H 1	9	~ H 2	7 年度	全体事美 (人件費		5.	206 千円
事業の概要	, B	市民の学習	期間のない事業は平成 ニーズ、社会教 合わせた満足度の	育としての必要	更性、	分里	5、対	う方法で、 象年代等	どう	_{したいの} ドランス	か。対象 くを考 原	き、手軽 裏した	段の記なが	記入) うら	1 5	達	まとし	こより多 レての学	間のない事業は平 ろくの良質な学 学習機運を高め	学習機力深め	後会で	を提供す				る環境を整	
単位	位:	千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算	見込										施策	成 市 課 当 話目 学	を を を を を を を と に と に と と と り と り と り り り り り り り り り	大学事業 学習人材 ・講座等	É延出席者数 けバンク登録者 の受講者数 算者養成講座受	平成 皆の活 平成	t293 5動1 t293	年度で1,2 件数…平月 年度で28	200人(現4 成29年度7 .000人(現	犬値904人) で100件(現 :状値25.40	状値66件) 6人)		
		国庫支出金	0		0	П					7	ᅏᄨ	2.6	 6 年度	<u> </u>	標し	権	女育指導	書養成講座 ₹	受講者	数.	平成29		人(現状値 2.7 年度			
		県支出金	0		0		r	事業の		 宓】		+ DX.	2 0	+ 反					H2	7上	1)	市民大		費に事業	-		
	事	地方債	0		0	事業	•	市民の	二·	ーズ、	社会	会教	育	として	(D)	必要性	生を	•	'''	., 6		113 207 (7 7 7	臭に子っ	- WO I		
事	事業費	その他特財	81		0	の内容	行	う「発	見(事情を	グミ	ライン ナ ー	- 」	を実施	近す]に実カ ⁻ る。	也企										
業費・		一般財源	5		0		K.	成果】 発見	。 の	森セミ	ミナ・	_															
指		事業費 a	86		0	そ の 成		開催受講	回	数				6講座 137人													
標の	人作	· ‡費 b	2.250		<u> ~ нг</u>	, m	**				1017																
推移	減値	画償却費 c	2,250																								
	総事	事業費 a+b+c	J		0			指標名							算出	出方法			単1	立	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位	類似事業	成果向上
	結則	果指標1	6.00			開催回	回数			į	発見の柔	をセミ	ナー	の年間開	崔セ	ミナー数			件		事業の事後評価	女当庄	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結系	果指標 2	137.00			受講者	香数			ş	発見の₹	をセミ	ナー	の年間受	講者	数					評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業改善計画			その効果を具体的に 野の講座を 対		そ	 の他	 2機関	と連携	 張して	て実施	する	「犭		し の森t	ZΞ	ナー」	መ	で実を	図る。								

事 様式 1

栃木市事務事業評価表

平成27年度

会	Ħ		款項目	100401	予算事業コード	5639	901	事業	美区分	02	2 政策	的事業	新規	見 / その	他 2	2 -	その他				:	基本的	———— 施策			単位	施策	
事業	名	科学する心	を育む推	生事業費	<u> </u>	!	ļ			-								ŧ	5202	生涯学習	の充実	—			生涯学習	機会の充乳	<u> </u>	
担当係・:	部語担当:	₹ チーム名	教育委員会	生涯	学習課 社会	教育	担当	青少:	年チーム			担	当者	野尻博	 之			従										
H		質 2 自	台事務	根拠	法令等							<u> </u>		ļ						事業期間	Н	1 9	~ H 2	9 年度	全体事業		5	309 千円
事業の概要	子との質	#完了(事業 どもをはじ 育成を行う。 主要事業】	めとする市	 業は平成: 耳民の科	3 2 年度) までは 学に対する:	こ、誰(知的が	(何)を 好奇/	、どうi 心や探	^{iう方法で、} 究心を育	どうみ、	うしたい(、科学)	か。対象的な見る	京、手具	段の記入) 考え方		達成目標	子ど	もを	はじめ		民の科	学に	対する知		P探究心を	育む。		5051
単位	立: [:]	千円、人	平成26年度	決算額	平成27年度決算	見込										施男	成 市 果 生 目 学	民大涯学級・	学事業 習人材 講座等	€延出席者 オバンク登 €の受講者	数…平 録者の 数…平	² 成29 2活動 ² 成29	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現制 成29年度で .000人(現	大値904人) ご100件(現 状値25.40	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出金		0		0								26年		ħ	標 人	権教	有指導	書養成講	座受請	者数						
		県支出金		0		0		T :	 事業の	山			十八人	204	克 ——					r	重型	± Ω	 内容 】	+ лх	,27年度	<u>.</u>		
	事業	地方債		0		0	事業	• ·	子ども 的好奇	を	はじ	めと	するたち	市民	の科	学l 60:2	に対す	「る - や		•	子と	゙゙゙も゙゙゙゙゙゙゙゙゙	をはじ	かとする	市民の	科学に	対する	
事	未 費	その他特財		442	;	386	の内容	考	え方の	育	成を	行う。	<u>~</u> ⊨	107\ ·	' 1 ታ ፡	ינם	(4元)) \ <u>-</u>		考	えた	。 うの i	可以を探え	でいる F すう。	● 07、 111	' ታ በህ⁄ፊ.	元/] (2	
事業費・		-般財源 306 376 - サイエンススクールを7回開係														人	受講	者6	;	Ħ	イエ	ン	ススク-	-ル開催	[回数	7回予定	2	
指標		事業費 a		748		762	の成	04. が			、科	字に対	গ্ৰ ব	る関	心を	局(めるこ	ے:										
がの推	人件	‡費 b		6,000	6,	000	果																					
移	減侃	面償却費 c		0		0																						
	総事業費 指標名													算	1出	方法				単位	事業	妥当性	コスト	受益者	上位	類似事業	成果向上	
	a+b+c 6,748 6,762 結果指標 1 受講者数 年間の延べ受講者数																			人	事業の事後評価	女司性	コスト 削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	の有無	の余地	
	結果	果指標 2		7.00			講座回	回数				年間の3	正べ講	極開催数							0	評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業改善		_{改善内容と} る 童・生徒			^{記入)} の科学する	る心	を培	<u></u>	えにお	۱۱	ても、		·続き	 き実施	してい	,1<	 く必要	があ	5る。									

改善計画

事 様式 1

栃木市事務事業評価表

平成27年度

	_	棣式 1								#J - 1 - 1 - 1 - 2 - 5	75 5 - 7 1	•		• _							T-13% 2	. / 干皮	
会	計	一般	款項目 100	402 予算事	i業コード 565	301	事業区分	02 政策	節事業 新	i規 / その他	2 その	他				基	基本的	施策			単位	施策	
事	業名	栃木公民館	宫講座等開設事	業費									主 5	202	生涯学習の	の充実				生涯学習	機会の充	実	
担係・	当部語 担当	果 チーム名	教育委員会 生	上涯学習課	果 公民館担	当材		Д	担当	者 大橋幸子		:	従										
事	業の性		治事務	艮拠法令等	社会教育	去			•	•					事業期間	H 1	8	~ H3	0 年度	全体事業 (人件費)		2.	703 千円
事業の概要	積	^{護業完了(事業} 極的な学習 主要事業】	期間のない事業は3 活動の推進と何	平成32年度 中間意識の	(E) までに、誰 の向上のた	(何)を、 め、 2	どういう方法で、 公民館自主講座	どうしたい。 を開設す	のか。対象、 ⁼ ⁻ る。	手段の記入)	成目標	講座(の内容	₹を工	間のない事業 夫し、参加	加者を	増加	させる。			·		
単	位:	千円、人	平成26年度決算	額 平成27年	丰度決算見込						成 施果 策目	市[生活	民大学 涯学習 級・講	学事業 3人材 第座等	延出席者数 バンク登録 の受講者数	数…平 録者の 数…平	成29: 活動 [,] 成29:	年度で1,2 件数…平月 年度で28	200人(現丬 成29年度~ ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金		0	0	П			<u> </u>	 ┇26年度	標	人村	権教育	指導	者養成講座	<u> </u>	者数.	…平成29)人(現状値 1,27年度			
		県支出金		0	0		 【事業の	内容】		X Z O 午皮					 	性学	級・	・高齢者		・子ども	サーク	ル及び	
	事	地方債		0	0	事業の	女性学級	・高齢		・子どもり 各講座を開			び		1	ルチ	ヤー	-スク-	- バー - ルの名 7講座	₹講座を	開催す	る。	
事	事業費	その他特財		0	0	の 内 容	【成果】			ロ神座では	HIE 9	ວຸ						数	3,200				
事業費・		一般財源	33	31	295	谷 そ	講座開催 参加者数		講座 ,713人														
· 指 標		事業費 a	33		295	Iol																	
惊 の 推	人作	牛費 b	7,50	00	7,500	成果																	
移	減值	面償却費 c		0	0																		
	総事	事業費 a+b+c	7,83	31	7,795		指標名				算出方法	Ę				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結身	果指標1	7.0	00	7.00	講座数	Ż		各種学級・	講座の合計数						講座	事業の事後評価	女当注	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結	果指標 2	講座の参加者数	(延べ人数	()				人	評価	妥当	無	余地有	有効	有	有							
事業改善計画			その効果を具体的 ・ラシ等を活		参加者の	増加	1をめざす。																

栃木市事務事業評価表

平成27年度

_	, -	依エ\												-							1 7-20 -	1 -152	
会	計	一般	款項目 1004	02 予算事業コード 5	6540	1 事業区	分 02 正	放策的事	業新	見/その他	2 -	その他					基本加	 色策			単位	施策	
事美	€名	大宮公民館	官講座等開設事業	半費									主	5202	生涯学習	の充実	€			生涯学習	機会の充実	Ę	
担急係・	部語 担当	果 チーム名	教育委員会 生活	涯学習課 大宮公	民館:	担当 大宮公	民館チーム		担当者	小島佳栄			従										
事業	€の性	2 自	治事務 根	拠法令等 社会教	育法					•			•		事業期間	Н	2 2	~ H 2	9 年度	全体事第 (人件費		1.	018 ^{千円}
事業の概要	積机	議会了(事業 強的な学習 主要事業】	^{期間のない事業は平6} 活動の推進と仲	或32年度) までに、 間意識の向上の	誰(何) ため、)を、どういう: 公民館自:	5法で、どうした 主講座を開設	たいのか。 とする。	対象、手段	段の記入)	達成目標	各講 ()	座の	内容を	間のない事業・充実させ、	、満足	皇度の	高い講座			•		
単位	立:	千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見	込						施男	成 市 果 生 目 学	民大 涯学 級・	学事業 習人材 講座等	延出席者 バンク登 の受講者	数平 録者の 数平	☑成29 注质 ☑成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現料 成29年度で ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金	0		╛┎	1			亚武	2 6 年度	į į	漂 人	、権教	育指導	者養成講	座受請	者数	…平成29		人(現状値 2.7 年度			
		県支出金	0			【重	 業の内容	1	十八人	20千皮					+	性学	5幺35				-	 クル活	
	事	地方債	0)		# 女性 # 数数	学級、高	齢者等	学級、	少年少	女サ・	ークル	レ活		動	教至	≦及で	♪教養調	講座を開	設する	o	<i>> </i>	
事	業費	その他特財	0		\neg 10	の 劉教	室及び教 果】		半で用									開催数 皆数(『	見込み)	1 0	6 講座 0 0 人		
事業費・		一般財源	103		- 1 1		講座開催 参加者数	数			9講 69												
指標		事業費 a	103		110	そ の #																	
lo	人作	井費 b	7,500																				
推移	減値	面償却費 c	7,500	7,50																			
	総事	事業費 a+b+c	7,603	7,50	1	指	標名				算出	方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	
	結則	果指標1	9.00	6.0		座数 H27目標	値6講座	各種	学級・講	座の合計数						講座	業の事後評価	女当庄	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結系	果指標 2	969.00		講』	座参加者数	127目標値1,000)人 各種	学級・講	極の参加者数	女(延べ)	人数)				人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有
事業改善計画			その効果を具体的に アンケートを 極的に参加す		域住 の資	民の二一 質の向上	ズに沿っ を図る。	た講座	を開記	分する。													

事 ### 1

栃木市事務事業評価表

平成27年度

_	,	依八	l																		1 722 -	- 7 -152	
会	計	一般	款項目	100402	予算事業コード 565	501	事業区分	02 政策	的事業	新規。	/ その他	2 その他	3				基本的	施策			単位	ī施策	
事業	(名	皆川公E	民館講座等開記	设事業費									主	5202	生涯学習	の充詞	実			生涯学習	機会の充	実	
担注係・	当部課 担当	₹ チーム名	教育委員会	: 生涯学	習課 公民館担	当	皆川公民館チーク	Д	担	当者高	高田佐智代		従										
事業	美の性	質 2	自治事務	根拠法	令等 社会教育法	.				-					事業期間	Н	1 8	~ H 2	9 年度	全体事 (人件費		1,	023 千円
事業の概要	積机	業完了(重 吸的な学 上要事業	習活動の推進	^{業は平成 3 2} と仲間意	2 年度) までに、誰 意識の向上のた((何)を め 、 2	、どういう方法で、 公民館自主講座	どうしたい6 を開設す	のか。対象 る 。	象、手段6	の記入)				illiのない事業 - 夫し、参						·		·
単 [·]	位:·	千円、ノ	平成26年度	決算額 平成	成27年度決算見込							成 施果 策目	市民之生活	大学事業 学習人材 ・講座等 数容均道	美延出席者 ガバンク登 い受講者	数	F成29 D活動 F成29	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現 成29年度 ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出		0	0				<u> </u>	平成 2	6 年度	17.5	八雅	以日 1日会		庄又品	9 11 3X	11,23		次(現状値 2 7 年度			
		県支出		0	0		【事業の	内容】							女	性学	2級	• 高齢 ₁	当教室	· 小学生	講座の	開設お	
事業費 地方債 0 0 す 女性学級・高齢者教室・小学生よび教養講座を開設する【成果】 中般財源 0 0 0 内容不分配 人名											小学生請		設ま	6		: び教 語	女養i 貴座i	講座を開 開催数	開設する	5 4講座			
事	本の他特財															3	参加 有	皆数 (§	見込み)				
美 費		一般財源	原	60	78	ロ そ																	
指標		事業費	а	60	78	lo																	
がの推	人作	費	b	7,500	7,500	成果																	
移	減個	「償却費	С	0	0																		
	総事	≇業費 a+b·	+ c	7,560	7,578		指標名					算出方法				単位	事業の	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位		成果向上
	結身	果指標 1		4.00	4.00	講座開	開催数		年間講座	座開催数	!					講座	事業の事後評価		余地		貢献度	の有無	の余地
	結身	果指標2		24 00	500.00	参加者	 者数	_	年間講座	 至参加延	べ人数	_				人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・講座内容の充実を図り、参加者を増加させた。 ・公民館だよりへの掲載や、周知チラシの作成など、積極的な広報活動を行った。

事後評価備考

事

栃太市車務**車**業郭価夷

立式 2 7 年度

_=		様式 1									1473	1/1/2 2- /	J/J -5	- X HI	1	_							十11九 2	- / 牛皮	
会	計	一般	款項目 10	00402 予算	算事業コード 5	656	01	事業区分	02 政策	策的事業	新規	/その他	2	その他					基本於	拖策			単位	施策	
事美	Ě名	吹上公民館	宫講座等開設 	事業費											主	5202	生涯学習	の充実	E			生涯学習	機会の充	実	
担急係・	当部部 担当	₹ チーム名	教育委員会	生涯学習	る マスタン マスタン マスティ マスティ マスティ マスティ マスティ マスティ マスティ マスティ)民館	官担当	当 吹上公民館	チーム	担	当者	熊谷充晴			従										
事業	美の性	2 自	治事務	根拠法令	等 社会教	育法				•							事業期間	н	2 2	~ H 2	9 年度	全体事業 (人件費)			912 千円
事業の概要	積	業完了(事業 亟的な学習 主要事業】	期間のない事業に 活動の推進と	^{は平成 3 2 5} :仲間意	年度) までに、 識の向上の	誰(f ため	可)を、)、 2	どういう方法で、 、民館自主講座	どうしたい を開設す	1のか。対象 する	、手段	の記入)	道 月 日 根	養人	の内	容をエ	間のない事業夫し、参	加者数	を増	加させる	202 (194		•		-
単·	位:	千円、人	平成26年度決算	算額 平成	27年度決算見	.込							施策	成 市 生	涯学 級・	子事業 習人材 講座等	延山原有 バンク登 の受講者	数…平 録者の 数…平	成29 活動 成29	年度で1,4 件数…平 年度で28	200人(現れ 成29年度で ,000人(現	大値904人) ご100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金		0		0				Σ	平成 2	2 6 年度		標 人	、権教	有指導	者養成講	坐受講	者数	…半成29		人(現状値 2 7 年度			
		県支出金		0		0	_		内容】								女	性学	·級、	高齢	 皆教室、	子ども	サーク	 ル活動	
	事業費	地方債		0		0	事業の	女性学級 教室の開	、高鹹	令者教室 バー教律	室、· 季講	子ども† 座を開催	ナー 宝す	クル清 る。	動		教	室の	開記	殳及び、 枚(見i	教養請 入み)	講座を開 4 講		0	
事	費	その他特財		0		0	の内容	【成果】	講座数		4講			•			参	加署	数	(見込る	7) 8 0				
業費・		一般財源		95	10	- 11	モ		者数		15.														
指標		事業費 a		95	10)2	の成果																		
の推	人作	‡費 b	7,	500	7,50	00	果																		
移		価償却費 c		0		0				1															
	総事	事業費 a+b+c	7,	595	7,60)2		指標名					算出	方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結果	結果指標 1 4.00 4.00 4.00 有限年度 7.595 7.602 第座開催数 年間講座開催数 4講座																講座	事業の事後評価	ДЭЦ	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結果	果指標 2	815	.00	800.0	1.	参加者	数		年間参加	口者数	人008						人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有
事業改善計画	公公		その効果を具体リ、配布を			、 <i>J</i> .	 	及び参加者	の増を	がざす															

事 横式 [/]

栃木市事務事業評価表

平成27年度

_		棣式 1									1470	1 1 1 2 3 3 3	J J - > C H									1 77% 2	- / 十皮	
会	計	一般	款項目10	0402	予算事業コード 5	5657	701	事業区分	02 政策	的事業	新規/	/ その他	2 その他				ā	基本於	 色策			単位	施策	
事業	美名	寺尾公民館	官講座等開設事	事業費										主	5202	生涯学習	の充実	[生涯学習	機会の充乳	実	
担注係・	部課 担当:	! チーム名	教育委員会	生涯学	望課 寺尾名	公民館	館担当	寺尾公民館	チーム	担	当者 汀	「面 奈々		従										
事美	€の性	質 2 自	治事務	根拠法	令等 社会教	育法	-			,	•			•	•	事業期間	Н:	2 2	~ H 2	9 年度	全体事美 (人件費)			914 千円
事業の概要	積板	^{業完了(事業} 郵的な学習 主要事業】	期間のない事業は 活動の推進と	平成 3 2 仲間意	2 年度) までに、 意識の向上の	、誰(f)ため	何)を、 ク、 公	どういう方法で、 、民館自主講座	どうしたい を開設す	のか。対象、 ⁻ る。	手段の	D記入)	達は一種	極的 を 涯学 習	は学習活習機会の		と、地	域の	仲間意識			•		-
単位	立: ⁻	千円、人	平成26年度決算	算額 平成	成27年度決算見	記							成 施果 策目	市民之 生涯学 学級	大学事業 学習人材 ・講座等	延出席者 バンク登 の受講者	数…平 録者の 数…平	成29 活動 成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現状 成29年度で 000人(現	忧値904人) ₹100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金		0		0	П			平	成2	6 年度	標	人権	教育指導	者養成講 	座受講	者数	…半成29		人(現状値 : 2 7 年度			
		県支出金		0		0	_		 内容】	<u>'</u>		· 1/2				女	性学	:級	 ・高齢者		子ども	サーク	 ル活動	
	事業費	地方債		0		0	事業	女性学 動教室の	級・高			・子ども		ル活	i	教	室の課	開記	设および 関催数	グ教養請 4 議点	i座を開	設する		
事	費	その他特財		0		0	の内容	【成果】				再注 で 肝	IIX 7 O				参	加	對数	3 4 0 人	=			
業費・		一般財源		95	{	87	合 そ		開催数 者数															
指標		事業費 a		95	{	87	lol																	
がの推	人件	i費 b	7,5	500	7,50	00	成果																	
移	減征	面償却費 c		0		0																		
	総事	≨業費 a+b+c	7,5	595	7,58	87		指標名					算出方法				単位	事業の事	妥当性	コスト 削減の	受益者 負担	上位	類似事業	成果向上
	結果指標 1 4.00 4.00 講座開催数 女性学級、高齢者学級												講座 2 講座				講座	事	хац	余地	負担	貢献度	の有無	の余地
	結界	果指標 2 参加者数 女性学級、高齢者学級、 772.00 840.00												の合計	参加者数		人	後評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業改善計画			その効果を具体)チラシ・ 2			 で ^j	地域	住民に広報	とし、参	加者数(の拡え	大を図る	0											

栃木市事務事業評価表

平成27年度

-	,	棣式 1						147-5	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	• • • • • •								T-13% 2	一个反	
会	計	一般	款項目 1004	102 予算事業コード 5	6580)1 事業区分 (02 政策	的事業新規	見/その他	2 その(b			基	基本方	 色策			単位	施策	
事業	業名	国府公民館	官講座等開設事	業費							主	5202	生涯学習の	の充実				生涯学習	機会の充乳	実	
	当部語 担当	₹ チーム名	教育委員会 生	涯学習課 公民館	官担当	「国府公民館チーム		担当者	福田智世		従										
事業	業の性	5 2 自	治事務	拠法令等 社会教	育法								事業期間	H 2	2 2	~ H 2	9 年度	全体事業 (人件費)			871 ^{千円}
事業の概要	積机	業完了(事業 極的な学習 主要事業】	期間のない事業は平 活動の推進と何	成32年度) までに、 間意識の向上の	誰(何)ため	J)を、どういう方法で、ど 、公民館自主講座を	ごうしたいで を開設す	のか。対象、手段 る。	段の記入)	達成目標	極の	内容をエ	間のない事業 三夫し充実で	させる	と共	に、参加	者数を増加		·		•
単·	位:	千円、人	平成26年度決算額	頁 平成27年度決算見	込					成 施果 策目	市民生涯学級	大学事業 学習人材 ・講座等	美延出席者数 ガンク登録 の受講者数	数…平点 録者の 数…平点	成29 活動 成29	年度で1,2 件数…平 年度で28	200人(現料 成29年度で ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人)		
		国庫支出金		0	<u> </u>			亚成	2 6 年度	標	人権	教育指導	計画表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	座受講	者数	…平成29		人(現状値 27年度			
		県支出金		0	0	【事業の内	内容】	1 13%	2 0 +12				女	性学	級	· 高齢				 ル活動	
	事業費	地方債		0	0	事 女性学級・ 教室の開記	・高齢				活重	th .	教	室の護	開記	分および 開催数	ブ教養語 7講座	・子ども 構座を開	設する	0	
事	費	その他特財		0	0	の 教主の開 内 【成果】 容 講座開			ᆂᇉᇑᇌ	() 0 .				参	加	對数	850人				
業費・		一般財源	13	4 11		台 神座所 参加者		823人													
指標		事業費 a	13	4 11	- 11	の 成 果															
がの推	人作	‡費 b	7,50	7,50		果															
移	減值	面償却費 c		0	0 [<u> </u>									·	i		,	
	総事	事業費 a+b+c	7,63	4 7,6	12	指標名				算出方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結系	果指標1	7.0	7.0	座の合計数					講座	事業の事後評価	ДЭЦ	余地	負担	貢献度	の有無	の余地				
	結	果指標 2	823.0		講	座参加者数	各種学級・講	座の参加者数(延べ人数)				人	評価	妥当	無	適正	有効	有	有	
事業改善計画	(全.		その効果を具体的 ・ラシ・公民		地填	域住民に広報し、	参加	者数を増加	口させる。												

平成27年度

	, -	惊八 I																			1 /3% =	- / - 132	
会	計	一般	款項目1	00401 ⅔	算事業コード 567	001	事業区分	02 政策	的事業	新規 / その	他	2 その他					基本的	 色策			単位	施策	
事	Ě名	家庭教育	育学級開設事業	費									主	5202	生涯学習	の充実	Ę			生涯学習	機会の充乳	実	
担:	当部部 担当	果 チーム名	教育委員会	生涯学習	る課 社会教育	担当	社会教育チーク	Д	担	当者 小川 :	稔		従										
事			自治事務		等 社会教育										事業期間	Н	2 3	~ H 2	9 年度	全体事 (人件費		3,	578 千円
事業の概要	家原	庭におい	て、望ましい う するため、家原	子どもの都	教育を行うた	めに、	、どういう方法で、 必要な知識や	どうしたいの技能・態	^{のか。対象} :度につい	&、手段の記入) ハての学習		凄 家庭	量にま	さいて心	間のない事業 か身ともに 公子どもを	健康な	よ子ど			必要な知	識や技能	・態度を保	
単	位: I	千円、人 I	平成26年度決	守額 平成	27年度決算見込						-	成無無無無	5民プ 上涯学 学級・	大学事業 学習人材 ・講座等 か音歩道	延出席者 バンク登 の受講者 お養成講	数平 録者の 数平	Z成29 D活動 Z成29 B老数	年度で1,2 件数…平 年度で28 平成29	200人(現 成29年度 ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出金	金 	0	0				2		 芰	1x /	八田子	X月3日令	百良/戏碑/	注义唯	1 H XX	— /3%,23		次(現状) 127年度			
		県支出金	金	0	0		【事業の	内容】							保	護者	が、	家庭	こおいて	望まし	い子ど	もの教	
	事業	地方債		0	0	事業	・家庭教 び中学校			准園、保育	育園	、小学	交及		育	を行	うか 一学 2	こめに、 図するホ	必要な 継会を提	知識や	技能・	態度に	
事	費	その他特別	材	0	0	の内容	【成果】				11	フムナ	L +∓	ŧ	[[7	当舟	地域	におけ	る幼稚	是供して園、保育	うしては	\学校 连学习	
事											<u></u> 及て	プロ学校	又f友 :(2	į				て推進す		望教育学	級で土	涯子百	
指標 事業費 a 413 597 での 成 ・家庭教育講演会(2回)を開催し										催し した	ンた。 こ。												
の 人件費 b 3.000 2.250 果																							
雅																							
総事業費 a+b+c 3,413 2,847 指標名									ĵ	算出方法				単位	事業	妥当性	コスト 削減の	受益者	_上位	類似事業			
	1														講座	事業の事後評価	XJI	余地	負担	貢献度	の有無	の余地	
	13.00 10										(延べ)	人数):				人	評価	妥当	無	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・幼稚園及び保育園へ早い段階から家庭教育学級開催の依頼をしたことから、幼稚園及び保育園の実施園数を、17園から26園に伸ばすことができた。 ・関係機関との連携を図り、より多くの保護者が家庭教育学級に参加できる機会を創出する必要がある。

事後評価備考

車

近太古事教事娄瓡価事

_=	—	様式 1								11//	ハン・レコ	F 47	7 字 未 们	Т	25							平风 4	2 / 年度	
숲	計	一般	款項目 1004	03 予算事業コ	ı− ⊧ 567 3	303	事業区分			新規	見/その他	b						基本	施策			単位	施策	
事	業名	図書館自己	上事業費(藤岡))								-		主	5202	生涯	学習の充実	実			生涯学習	機会の充	実	
担係	当部記 ・担当	果 チーム名	教育委員会 生	涯学習課					j	旦当者				従										
事	業の性	性質	根	拠法令等					Į.		ļ.			•	•	事業	期間		~ 年/		全体事			千円
事業の概要	(事	■業完了(事業	期間のない事業は平原	成32年度)	までに、誰	(何)を	、どういう方法で、	どうし	たいのか。対	象、手戶	段の記入)		達成目標				■ い事業は平成				•	•		
単	位:	千円、人	平成26年度決算額	平成27年度	決算見込								成 市 施果 生 策目 学	民之に経り	大学事業 学習人材 ・講座等	養延出り オバン・ 等の受害	席者数 ク登録者の 講者数 [.]	F成29 D活動 F成29	年度で1, 件数…平 年度で28	200人(現れ 成29年度で ,000人(現 年度で100	犬値904人) ご100件(現 状値25,40	状値66件) 6人)		
		国庫支出金								亚战	2 6 年度	F	標 ク	、権孝	教育指導	算者養/ 	成講座受詞	菁者数	平成29		人(現状値 2 7 年度			
		県支出金								1 13%	2 0 +15									7-17,	. 2 / +/5	2		
	事	地方債				事業																		
事	事業費	その他特財				事業の内容																		
業費・		一般財源																						
指	1	事業費 a				その成果																		
標の数	人作	牛費 b				果																		
推移		西償却費 c																						
	総	事業費 a+b+c					指標名					Ĵ	算出方法				単位	事業		コスト削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結	果指標1				自主事	事業の開催回数		年間延	ベ開催	回数 H25目	標数	値:25回				0	事業の事後評価	妥当性	削減の 余地	受益者 負担	貢献度	の有無	成果向上 の余地
	結	果指標 2				自主	事業の参加人数		年間延	べ参加	人数 H25	目標	数値:230人	'年			人/年	評価	妥当	有	適正	有効	無	有
事業改善計画	(改善内容と	その効果を具体的に	こ記入)																				
事後評価備考																								

重

长十十事双事类领师主

Ξ	开	様式 1									17/	カヘトリ		分子 :	未計	川 で	_							半成 2	2 7 年度	
숲	計	一般	款項目 10	0403 予算	事業コード 5	56730)4	事業区分			新	規 / その	他							基本的	施策			単位	拉施策	
事	業名	図書館自主	E事業費(都賀	買)									-			主 520	2	生涯学習	の充実	€			生涯学習	機会の充	実	
担係	当部i 担当	果 チーム名	教育委員会	生涯学習記	課						担当者	š			:	従										
事	業の性	性質		根拠法令領	争							•			<u> </u>	•	1	事業期間	1		~ 年/		全体事			千円
事業の概要	(\$	" 其業完了(事業	期間のない事業は	平成32年/	度)までに、	、誰(何])を、{	どういう方法で、	どうし	たいのか。	対象、手	一段の記入)		達成目標		•					度)の目標)			·		
単	位: T	千円、人	平成26年度決算	章額 平成27	'年度決算見	記								が が が が が が り が に が に に に に に に に に に に	(市 日 見 生活 日 学編 長 人材	氏大字事 厓学習人 吸・講座 権教育指	(末) (材) (等) (等)	^{延出席者} バンク登 の受講者 者養成講	数…≒ 録者の 数…∓ 座受請	² 成29)活動 ² 成29 者者数	年度で1, 件数…平 年度で28 …平成29	200人(規) 成29年度 ,000人(現 年度で100	犬値904人) で100件(現 状値25,40 人(現状値	状値66件) 6人) 40人)		
		国庫支出金				$\dashv \lceil$					平成	2 6 年	度										2 7 年度			
		県支出金				-	┰																			
	事業費	地方債		_			薬 の																			
事		その他特財				_	事業の内容																			
業費・		一般財源				- 11																				
指標	<u> </u>	事業費 a				_	そ の 成果																			
の推	人作	牛費 b				_ :	果																			
移	減化	画償却費 c				<u> L</u>																				-
	総	事業費 a+b+c						指標名						算出方	方法				単位	事業		コスト 削減の	三兴 孝	上位	類似事業	成果向上
	結	果指標1				自	主事業	(の開催回数		年間	延べ開催	崖回数	H25	5目標数	値:8回				回	事業の事後評価	妥当性	削減の 余地	受益者 負担	貢献度	の有無	の余地
	結	果指標 2				自	主事業	後の参加人数		年間	延べ参加	加人数	H25	目標数	値:260人	/年			人/年	評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業改善計画	(改善内容と ⁻	その効果を具体	的に記入)																						
事後評価備考																										

車

近太古事教事娄瓡価事

_=	_	様式1								17//	1	- 0	刀手未可	ТΙЩ	118							平成 4	2 / 年度	
会	計	一般	款項目 1004	103 予算事業:	⊐-ド 567	305	事業区分			新規	見 / その	也						基本	施策			単位	ĭ施策	
事	業名	図書館自己	上事業費 (西方))									-	主	5202	生涯	≣ 学習の充実	実			生涯学習	機会の充	実	
担係	当部i : 担当	♥ 乗 チーム名	教育委員会 生	涯学習課					į	担当者				従										
	業の性		根	拠法令等											1	事業	美期間		~ 年		全体事			千円
事業の概要	(事		期間のない事業は平	成32年度)	までに、誰	(何)を	、どういう方法で、	どうし	たいのか。対	象、手段	段の記入)		達成目標				はい事業は平成					•		
単	位:	千円、人	平成26年度決算8	頁 平成27年月	度決算見込								成 施果 策目	市民 生涯 学級	大学事業 学習人材 ・講座等	業延出 オバン 手の受	席者数… ³ ク登録者の 講者数… ³ 成講座受	平成29 の活動 平成29	9年度で1, か件数…平 9年度で28	200人(現制 成29年度で ,000人(現	犬値904人) で100件(現 状値25,40	状値66件) 6人)		
		国庫支出金				Г				亚战	2 6 年月	<u> </u>	標 .	人権	教育指導	享者 養	₹成講座受記 ┃	講者数	平成29		人(現状値 2 7 年度			
		県支出金								— 13X	2 0 46									T11)	(2 / +15			
	事	地方債				事業																		
事	事業費	その他特財				事業の内容																		
業費・		一般財源				1																		
指		事業費 a				その成果																		
標の	人作	I 井費 b				歴																		
推移		面償却費 c																						
	総	事業費 a+b+c					指標名			,		:	算出方法				単位	事業	E 1/4	コスト 削減の	受益者	上位	類似事業	成果向上
	結	果指標1				自主	事業の開催回数		年間延	.ベ開催	回数 H25	目標	数値:12回				回	事業の事後評価	妥当性	削減の 余地	受益者 負担	貢献度	の有無	成果向上 の余地
	結	果指標 2				自主	事業の参加人数		年間の	参加人	数 H25目	標数	値:120人/年				人/年	評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業改善計画	(改善内容と	その効果を具体的	に記入)																				
事後評価備考																								

事

栃木市事務事業評価表

平成27年度

	_	様式 1									147.	1.1.	ه حد دا ا	<i>7</i> 1 - 7	CH!	ТМА	~							十八人	2 / 牛皮	
ź	計	一般	款項目10	00401 予算	事業コード	7327	01	事業区分	02 E	汝策的事 第	業 新規	見 / そ	一の他	1 新	規					基本	施策			単位	拉施策	
事	業名人権教育推進事業費												主 5202			生涯学習の充実					生涯学習機会の充実					
担係	当部・担当	当部課 担当チーム名 教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム 担当者 木村 信										信孝	发													
\vdash	業の ¹		治事務	根拠法令	等													事業期間	Тн	128	~ H	2 9 年度	全体事業			160 千円
事業の根要		主要事業】	期間のない事業は			二、誰(何	ŧ(何)を、どういう方法で、どうしたい			だいのか。対	のか。対象、手段の記入)		達成目標	・人	事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・人権教育指導者等の、人権課題についての理解を深めると共に人権意識					人権意識の	の高揚を図					
単	<u>恒</u> 位:	位:千円、人 平成26年度決算額 平成27年度決算見込												成果 策目	市生学人	民大 涯学 級・ を教	学事業 習人材 講座等 音歩道	美延出席者数 ガバンク登録 の受講者数 記書をは講べ	数 禄者(数	平成29 の活動 平成29 選者数	9年度で か件数 9年度で2	,200人(現料 平成29年度 ⁻ 28,000人(現 29年度で100	犬値904人) で100件(現 状値25,40	状値66件) 6人) 40人))	
事業費・指標の推移		国庫支出金				⊣ [平成 2 6 年度					1 135		八田子人	H114	平成27年度									
		県支出金				_																				
	事業費	地方債				_	事業の内容																			
		その他特財					内点																			
	į	一般財源																								
	i	事業費 a					その成果																			
	八人	· 件費 b																								
	3 減	価償却費 c	貴 C		$\exists [$																					
	総事業費 a+b+							指標名						算出方法			<u>i</u>	単位	事業	妥当性	コスト ! 削減の	受益者 負担	上位	類似事業	成果向上 の余地	
	結	果指標 1				ر	人権研修実施学校数			実施学	実施学校数							校	事業の事後評価	× = 1.	余地	負担	貢献度	の有無	の余地	
	結	果指標 2				ر	人権研	修参加者数		参加人	数								人	評価						
事業改善言画		改善内容と	その効果を具体	的に記入)																					
事後評価備老																										